



この例会は劇団協議会主催の「アートキャラバン事業」
として文化庁の支援を受け実施されます。

No.271 富士山演劇鑑賞会 会報



◇ 他団体の例会日程 ◇

静岡	9月15日(水)	18:30	清水	9月17日(金)	18:30
	9月16日(木)	13:00	沼津・伊豆	9月19日(日)	13:30
				(沼津市民文化センター)	

他団体での観劇を希望される方は、事務局までご連絡ください。

怪談牡丹燈籠

原作…初代三遊亭圓朝
脚本…大西信行
演出…鴉山仁

上演時間
2時間10分
休憩15分を含む

【あらすじ】

圓朝が高座で口演する怪談噺

浪人・萩原新三郎に焦れ死にをさせた旗本・飯島平左衛門の娘お露と、あとを追って死んだ乳母お米が、燈籠を携えて新三郎を訪れる。

嬉しい逢瀬を重ねるが、二人が幽霊と知った新三郎は、死霊除けのお札を張り巡らせ家に閉じこもる。お露を不欄に思ったお米は、新三郎の店子で下男の手蔵にお札剥がしを頼みに来る。

震えおののく手蔵に女房お峰は、今後生きていくための「百両」と引き換えに、ことを引き受けようと提案する。

大金を手にした二人は江戸を離れ野州・栗橋へ。

一方、平左衛門の妾・お国は情夫の源次郎をそそのかし、二人で平左衛門を殺してしまう。離れられないお国と源次郎もまた栗橋へ。

そこには荒物屋「関口屋」という大店の旦那におさまった手蔵とお峰の姿があった。



原作 三遊亭圓朝(さんゆうてい えんちょう)

天保10年(1839年)～明治33年(1900年)。江戸時代末期から明治時代に活躍した落語界の大看板。本名:出淵次郎吉。三遊派の総帥、宗家。三遊派のみならず落語中興の祖として有名。

敬意を込めて「大圓朝」という人もいる。二葉亭四迷が『浮雲』を書く際に圓朝の落語口演筆記を参考にしたとされ、明治の言文一致運動にも大きな影響を及ぼした。

「お笑い」の分野である滑稽噺より、人情噺や怪談噺など、笑いのない真面目な、いわば講談に近い分野で独自の世界を築く。圓朝の噺が三遊派の人情噺というスタイルを決定づけた。

あまりの巧さに嫉妬され、師匠の2代目三遊亭圓生から妨害を受けた。具体的には、圓朝が演ずるであろう演目を圓生らが先回りして演じ、圓朝の演ずる演目をなくしてしまうのである。たまりかねた圓朝はこれなら他人が演ずることはできないだろうという自作の演目を口演するようになり、多数の新作落語を創作した。

鳴物や大道具を用いた噺の祖としても知られ、その技法は代表作の一つである『真景累ヶ淵』にて完成を見せたのみならず、今日でも怪談噺の定番演出であるライティングやBGM等として受け継

がれている。

『真景累ヶ淵』『怪談乳房榎』などの怪談噺、『文七元結』などの人情噺、グリム童話を元にした『死神』など、今も様々な形で演じ継がれる名作を多く生み出した。命日の8月には谷中の全生庵にて円朝まつりが行われる。

脚本 大西信行(おおにし のぶゆき)

昭和4年(1929年)～平成28年(2016年)東京生まれ。日本の劇作家、脚本家、演芸研究者。正岡容の門下。同門には小沢昭一、永井啓夫、3代目桂米朝、都筑道夫、加藤武、小島貞二らがいる(小沢昭一、加藤武とは、麻布中学・早稲田大学を通じての友人)。テレビドラマ『御宿かわせみ』『水戸黄門』『大岡越前』などのシナリオを執筆。文学座の舞台には『開花草紙電信お玉』『女たち』などがある。

演出 鴉山仁(うやまひとし)

奈良県出身。文学座附属演劇研究所17期、1982年座員に昇格。初演出は1982年文学座アトリエの会『プラハ1975』。以降、精力的な演出活動を続け、日本演劇界を代表する演出家の一人である。07年9月～10年8月、新国立劇場の第4代芸術監督(演劇部門)を務めた。

《キャスト》



萩原新三郎
越塚 学

恋焦がれ



お露
大野香織
乳母



圓朝/志丈/久蔵
大原康裕

娘



お米
富沢亜古
早変わり!

店子



夫婦

伴蔵
早坂直家



飯島平左衛門
石川 武

妻



お峰
富沢亜古

入れ揚げ



お国
山崎美貴



深い仲

源次郎
沢田冬樹

【言葉の意味】

※旧い言葉も面白い！

乙りき 一風変わったおもしろいもの

エテモノ 怪物、化け物

野州(やしゅう) 下野(しもつけ)の国の異称。

現在の栃木県。栗橋宿は現在埼玉県

おこも 乞食のこと

寅の二黒(じんご) 干支と九星で生年を示す言い方。

一黒生まれの人は、金銭的には余り不自由なく

歳をとっても生活に困ることはない

リヤンコ(二本差し) (侍)

世話場 貧困な生活の苦しみや悲哀を見せる愁嘆場

晩八つ 晩の2時頃(丑の刻)。

鐘は上野の寛永寺か・・・

『怪談 牡丹燈籠』運営サークルの皆さまこんにちは、文学座の富沢亜古でございます。

今回私が演じますお峰・お米・夫人の三役は、杉村春子の当たり役として繰り返し上演してきました。私もお竹とお梅の二役で出演した経験があります。まだ何もわかっていませんでしたので、杉村先生と北村さんの息の合った芝居をただただスゴイ!と思って観ておりました。

その時は、まさか自分が杉村さんの役を演じることになるなんて思ってもおりませんでした。あー、もっと色々盗んでおけばよかったー。

杉村先生には、頭のとっぺんから足の先まで細かくチェックされました。支度をしたら、自分の姿を、特に後ろ姿を鏡に映して見ることに、

そして少しでもおかしいと思ったら、すぐにやり直すこと言われました。ヒヨッコの私には、とにかく基本の基を教えてくださいました。

杉村さんと同じ舞台上に立って受け取ったものを次の世代に手渡したいと思います。ただ、和服を着て舞台上に立った経験のない若い俳優たちが十ステージ足らずの東京公演で役も衣裳も着こなすのはたやすいことではありません。今回、演劇鑑賞会の例会として静岡県ブロックと中国ブロックで三十三ステージを公演させていただけることは、俳優にとりまして成長する機会を与えられたことなのです。私も自分のすべてを手エックして、先輩たちに恥ずかしくない舞台をつとめたいと思っております。

東京の各劇場では、新型コロナウイルスで多くの舞台が中止になったり、延期になったり、そして公演が出来るのか、出来ないのか、という不安の中で稽古をしております。これは私達にとって、精神的にとっても負担になります。安心して舞台上に立てること。鑑賞会の皆さまの支えは、何よりも心強いものです。どうぞ、よろしく願います。お目にかかれることを楽しみにしております。そして、お身体にはくれぐれも気をつけて!!お目にかかるのを楽しみにしております。

富沢亜古

『アルレッキーノ』感想

初めてオペラ劇を観ました。皆さん声がしっかりと出ていてすごいと思いました。話も面白かったです。これからも頑張ってください。

思っていた以上に登場人物もわかり易く楽しいお芝居でした。皆さん歌も素敵で生演奏もよかったです。オペラといっても構えずに気軽に楽しめました。いろんな舞台を観たいです。

個性的なキャストでおどけた表現、素晴らしい歌唱力に引き込まれ、楽しく観劇できました。ありがとうございました。コロナ禍の中観劇できたことに感謝します。劇団の今後のご活躍をお祈りいたします。

カーテンによる舞台転換が良いですね。皆さん、声を通りセリフが心地よく聞こえさすが。物語も分かり易かったです。もともとオペラになじみが薄く自分が嫌になるほど……？です。

四人の楽士 登場からラストの大団円まで、こんなにやく座のアンサンブルの船に乗り、心地よい夢のような時間が過ぎていった。上手

に控えるピアノ、ヴァイオリン、クラリネット、アコーディオンの音色にはうっとり聞き惚れ、外の土砂降りなどすっかり忘れてしまった。機会があればこの劇団の新作『さよなら、ドン・キホーテ！』も観たいな。

とてもきれいな声で心が洗われました。内容も所々ユーモアで楽しめました。オペラは、あまり機会がないので苦手意識がありました。観てみればそんなことはないと感じました。

また、別の演目で観たいと思えるこんなにやく座の皆さんでした。動きがきれいでリズムカルで、音楽とびったりで素晴らしいです。楽しいひとときをありがとうございました。

久しぶりの観劇。素晴らしい歌声とその動き。ザンニの4人のコミカルな動きとハーモニ。楽しい夜を過ごせました。

リズムカルに体がよく動き、あっちこちと、スペースを使い切った動き、楽しませていただきました。ハッピーエンドでの結末で、よかった、よかった。

あらすじを読むと人物関係がとらえにくく話についていけるか？とか人物の名前も難しそうで、混乱しないか心配でしたが杞憂に終わりました。とにかく観ていて面白かったです。

運営担当の声感想

登場人物の名がカタカナのためか人間関係が明確に理解できず舞台を楽しめるだろうかと少々不安でしたが大丈夫十分楽しめました。たった4人なのに重厚な演奏、役者達の美声声量、ハーモニ。しかもマイク無し、さすがと感心しました。アルレッキーノの動きもコミカルで愉快でした。円形舞台、カーテンによる場面転換、この演出アイデアも感心しました。

(スカパン3)

おもしろいおもしろかった!! 楽しい時間をありがとうございました。登場人物達のマリオネットの様な動きがおもしろかった!! みんなさんの体力に脱帽です。あれだけ体を動かし、歌い、セリフが聞きやすく息継ぎが聞こえませんでした。主役の方の身体能力の高さにビックリしました。生演奏も良か

ったです。舞台装置がカーテン3枚で完結!! 片づけは大変でしたが運ぶものは少なかった気がします。前回の『まげもん』みたいに大笑いは無かったけどセリフのあちこちにクスツと笑える所が多い? 私はこちらの方が好きかもしれません。ただ一つ気になったのは、妖精(ザンニ)達は月の船に帰れましたか?

(ストロベリー)

主人公のアルレッキーノだけでなく、他のキャラクターも存在感があり、見ごたえのある作品でした。オペラという敷居が高い感じがしますが、ピアノ・アコーディオン・ヴァイオリン・クラリネットで喜怒哀楽を表現した素敵な演奏をバックに、日本語で語り歌ってくれとても親しみがあり気楽に楽しめました。また、キャストの皆さんの歌声が晴らしかった。アルレッキーノや召使のズメラルディーナは字が読めなかったり、旅行先で気軽に召使を雇ったり、その時代のイタリア、ヴェネツィアの様子が想像できました。しかし財布や小切手を召使に「カバンに入れておいて」と頼んじゃうかなとか、微

妙なすれ違いはとてもコミカルでした。また、男装した妹と気づかず
に結婚の話を進めてしまう背景には、何があつたのだろうかと含み
も随所に感じられました。登場人物に合わせた大柄な衣装も鮮やか
で見栄えがし、カーテンで背景を変えていくスタイルも新鮮でした。
終演後、片づけを手伝いましたが、舞台やライト、細かいところまで
考えられて作られていました。コロナ禍で公演が今まで通りできず、
こんなにやく座の皆さまをはじめ演劇に携わる人やアーティストの皆
様がご苦労されていると思います
が、芸術は私達に彩を添えてくれる
ものですから、是非乗り越えて
いただきたいと思えます。あと販
売されていたシールのデザインが
可愛かったです。

(すうのいえ1・2)

「アルレッキーノ」という題名が
当日まであやふやだったのですが
舞台は本当に思う存分楽しめまし
た。幕明けから迫力ある歌声軽快
な動き、その一つ一つに魅せられ
てしまいました。前半はザンニ4
人のハーモニーとコミカルな動き
が舞台を観ることの素晴らしさを

満喫させてくれました。後半はアル
レッキーノの音の中を泳いでい
るような軽やかな身のこなしに引
きずりこまれてしまいました。舞
台装置は、長いカーテンに絵を描
いたものでしたが布の柔らかさが
生かされていてザンニが顔だけ出
すところが可愛く忘れられないシ
ーンです。搬出の時、間近にその装
置を見ましたが、裏方さんの苦勞
を間近に見るとことができました。
梅雨のうつつうしさもコロナ禍の
重苦しさもしばし吹き飛んでしま
う楽しい時間を過ごすことができ
ました。

(トコちゃん)

オペラは横文字の歌声で訳が分か
らないと敬遠していたけれど、こ
んにやく座の今回の「アルレッキ
ーノ」はコンパクトな演奏の中で、
歌声もよく親しみやすかった。ザ
ンニ達のコント調の面白い進行で
ストーリーも分かりやすかった。
妹が喧嘩で兄を殺した相手を実は
好きだったと言う結末になるけれ
ど人間の心の複雑さを見せた少し
考えさせられる人間喜劇で良かつ
たと思いました。道化役者アルレ
ッキーノがその二人の仲を取り持

つのでタイトル「アルレッキーノ」
の意味が分かりました。

(紙風船)

運営サークル活動に参加して

今回は皆で運営を担当するという
ことで、司会、書記、連絡等分担を
決めました。会議日の前日電話連
絡することになり、これは全員持
ち回りで言うことに決めました。
全員参加型で気心が知れて和気藹
藹で担当することができ面白かつ
たです。

クリア活動はいつものように運
営担当になったからなんとかして
一人でもクリアしようと、まだ話
をしていない近所の人をお誘いし
ようと仲間3人で頑張りましたが、
結局1人もお誘いできず気落ちし
た次第です。でもこれからも、演劇
文化を絶やしてはならないので声
掛け続けていこうと思っています。

(紙風船)

搬出入の仕事をした。搬入は多く
の衣装、レールのような金具、四角
や半円形重たい台、チキンや野菜
等のレプリカの数々などのようにど
のように使かわれるのかと思いつ
つ指示に従い運ぶ。金具は場面転

換するカーテンレール、重たかつ
た台は円形の床板になっているこ
とが開演して分かり舞台への興味
がさらに深まる。

搬出は劇団の方々のきめ細かな
配慮・指示で効率よく仕事が進む。
搬入搬出の仕事は舞台裏のをぞく
ことができ劇団の方々と触れ合え
て楽しい。その折、事務局が作業用
軍手を用意してくれ当然のごとく
それを使用した、次回は持参し
ようと思う。

コロナ禍で使用後毎回洗濯する
とのこと。しかも搬入用、搬出用と、
両方でかなりの量が大変だろう。

(スカパン3)

運営サークル会には特に昼は多く
の方が参加していました。夜はち
よつと淋しかったけれどそれでも
サークルの方の関心は高かったと
思います。けれどもこの状況下で、
会員が減少して昼例会がなくなっ
たことで、富士宮からの参加の方
はなかなか厳しい状況です。「みた
いけれど夜は・・・」という声を多
く聞きます。ワクチンが浸透して、
一日も早く現状の回復を願います。

(ストロベリー)

次例会のおしらせ

No.272 例会

2021年 11月 22日(月)

ロゼシアター大ホール

開場 18:00 開演 18:30



トムプロジェクト 萩咲く頃に

作・演出
ふたくち つよし

出演 音無美紀子

深澤志帆

森川由樹

西尾友樹

大和田獏

上演時間…2時間15分

萩咲く頃に

珍しく三連休となったある良く晴れた秋の日。

澤田家ではこの家の主婦咲子が朝早くから仏壇の花の活け替えや家の掃除などに忙しい。

長女千秋はこの連休を利用して東京から帰ってきていた。

昨夜は、娘の久しぶりの帰郷を喜ぶ父芳雄とともに親子三人夜遅くまで、楽しい団欒の
一時を過ごしたようだ。

しかし、千秋にはどうも気にかかることがあった。

千秋に早く帰って来いと迫る芳雄を、いつもはたしなめてくれる咲子が、何故か正月でもないこの時期に帰って来るよう電話してきたのだ。

芳雄が寺へ出かけて不在なことを確かめた千秋は、そのことを咲子に質す。

すると…ある事をきっかけに家を飛び出して行った千秋の兄正樹が、実は今日、何年かぶりに帰って来ることになっているというのだ。
そして…

重要なお知らせ

- ・会費納入 9月会費 8月25日(火)～9月3日(金)
10月会費 9月28日(火)～10月8日(金)
- ・退会締切 9月17日(金)
- ・シール配券
『萩咲く頃に』 10月26日(火)～11月2日(火)
- ・サークル集会は富士駅南まちづくりセンターが使用禁止
となったので、中止します。

『萩咲く頃に』担当サークル

自由・あじさい2・富士子・創炎・24COSMOS・キラキラ星・夢の会
気楽生会2・はまかぜ・Dembo・サクラ・ドン・四季成莓・同級生
あけびパート3・バラティエ・こぶ茶の会・丸啓

- ★ 例会翌日は、事務局は休みです。
- ★ 毎月の会費納入は、基本的には
月末の25日～月初め5日です。
※例会等の関係で変更になることがあります。
- ★ 例会運営サークルの集いの日程は、担当の
サークルリーダーにお知らせします。
- ★ 退会する場合は、退会締切り日までに
手帳裏表紙の退会届に必要事項を記入の上、
事務局へ提出して下さい。
※電話やFAX、郵送での退会受付はできません。
※入会1年未満の方と退会締切り日後の退会は
認められません。ご了承ください。

【事務局からのお願い】

不要になったハガキや切手がございましたら、例会会場、または、事務所にお持ちいただけると大変助かります。それぞれ未使用であればどんなに古いものでも結構です。

富士山演劇鑑賞会

富士市元町12-26 田中ビル101号
TEL 0545-63-9201 FAX 0545-62-1687
Eメール fj_simingekijou@ab.thn.ne.jp
http://web.thn.jp/fj_simingekijou/
ホームページ [富士山演劇鑑賞会] で **検索**

観劇のマナーを守って 楽しく「かんげき」しましょう

- ・携帯電話の電源は切りましょう
- ・開幕前は静かに待ちましょう
- ・お話は上演終了後にゆっくりと
- ・客席での飲食はできません